

第 1 号報告

令和 6 年度 事業報告（案）

令和 6 年度事業の概要を、次のとおり報告します。

I 庶務事項

1. 令和 6 年度定時総会の開催

令和 6 年 6 月 13 日（木）東京プリンスホテル（東京都港区）において、令和 6 年度定時総会を開催し、下記案件を審議可決した。

第 1 号議案 令和 5 年度事業報告承認の件

第 2 号議案 令和 5 年度決算報告書承認の件

第 3 号議案 役員承認の件

第 4 号議案 令和 6 年度全国大会スローガン・決議・要望採択の件

2. 理事会の開催

(1) 第 31 回理事会

期 日 令和 6 年 4 月 24 日（水）

場 所 KKR ホテル東京（東京都千代田区）

議 題 （審議事項）

1. 令和 5 年度事業報告（案）について
2. 令和 5 年度決算報告書（案）について
3. 令和 6 年度全国大会スローガン・決議・要望（案）について
4. 令和 6 年度定時総会上程議案について
5. 理事の選任（案）について
6. 令和 6 年度協会表彰候補者の選考結果について
7. 第 1 回部会について
8. その他

(2) 第 32 回理事会

期 日 令和 6 年 11 月 5 日（火）

場 所 KKR ホテル東京（東京都千代田区）

議 題 （審議事項）

1. 国土交通省水管理・国土保全局河川環境課・水政課との意見交換会
の報告
2. その他

(3) 第33回理事会

- 期 日 令和7年3月17日 (月)
- 場 所 KKRホテル東京 (東京都千代田区)
- 議 題 (審議事項)
1. 令和7年度事業計画 (案) について
 2. 令和7年度収支予算書 (案) について
 3. 令和7年度本部会費 (案) について
 4. 各部会の報告
 5. 共通の検討課題について
 6. 令和7年度決議 (案) 要望《全般》(案) について
 7. 令和7年度全国大会について
 8. 令和8年度全国大会について
 9. その他

3. 常任理事会の開催

(1) 第34回常任理事会

- 期 日 令和6年4月24日 (水)
- 場 所 KKRホテル東京 (東京都千代田区)
- 議 題 (審議事項)
1. 令和5年度事業報告 (案) について
 2. 令和5年度決算報告書 (案) について
 3. 令和6年度全国大会スローガン・決議・要望 (案) について
 4. 令和6年度定時総会上程議案について
 5. 理事の選任 (案) について
 6. 第1回部会について
 7. 【表彰委員会】令和6年度協会表彰候補者の選考について
 8. その他

(2) 第35回常任理事会

期 日 令和 7 年 3 月 17 日（月）

場 所 K K R ホテル東京（東京都千代田区）

議 題（審議事項）

1. 令和 7 年度事業計画書（案）について
2. 令和 7 年度収支予算書（案）について
3. 令和 7 年度本部会費（案）について
4. 令和 7 年度全国大会について
5. 令和 8 年度全国大会について
6. その他

4. 監事会の開催

期 日 令和 6 年 4 月 2 4 日（水）

場 所 K K R ホテル東京

（監査事項）令和 5 年度における会計及び業務の監査

5. 表彰委員会の開催

期 日 令和 6 年 4 月 2 4 日（水）

場 所 K K R ホテル東京（東京都千代田区）

（選考結果）各支部から推薦のあった表彰候補者について審査を行った結果、業界功労者第 1 類 1 名・第 2 類 5 名及び永年勤続従業者 1 2 名の総数 1 8 名が表彰者に選考された。

6. 支部事務局長会議の開催

（1）支部事務局長会議

期 日 令和 6 年 4 月 1 5 日（月）（WEB 会議）

議 題

1. 令和 5 年度事業報告書（案）について
2. 令和 6 年度全国大会スローガン・決意・要望（案）について
3. 第 1 回部会について
4. その他

（2）支部事務局長会議

期 日 令和 7 年 2 月 2 1 日（金）（WEB 会議）

議 題

1. 令和7年度本部会費（案）について
2. 令和7年度事業計画（案）について
3. 部会について
4. 会員名簿の作成について
5. その他

7. 委員会・部会の開催

（1）第1回部会の開催（山砂利部会・河川砂利部会・陸砂利部会）

期 日 令和6年4月24日（水）

場 所 KKRホテル東京

議 題

1. 各県・各支部からの課題の検討

（2）第2回部会の開催（山砂利部会・河川砂利部会・陸砂利部会）

期 日 令和6年11月5日（火）

場 所 KKRホテル東京

議 題

1. 各県・各支部からの課題の検討

（3）第3回部会の開催（山砂利部会・河川砂利部会・陸砂利部会）

期 日 令和7年3月17日（月）

場 所 KKRホテル東京

議 題

1. 課題の検討、
2. 令和7年度の要望事項のまとめ

8. 業界功労者及び永年勤続従業者表彰

業界功労者及び永年勤続従業者に対する表彰は、令和6年6月13日（木）東京プリンスホテルにおいて開催された令和6年度全国大会の席上で行われた。

橋浦会長が、業界功労者第1類1名・第2類5名及び永年勤続従業者12名、合計18名の方々を表彰した。

支 部 名	業界功労者 ＜第1類＞	業界功労者 ＜第2類＞	永年勤続 従業者	合 計
北 海 道				
東 北			3	3
関 東		1	4	5
東 海		2		2
北 陸			5	5
関 西		1		1
中 国	1	1		2
四 国				
九 州				
本 部				
計	1	5	1 2	1 8

9. 会員の状況

令和7年3月31日現在の会員の状況は、下記のとおりである。

記

	支部(地区)	法人・個人 会 員	団体(組合) 会 員	計	団体会員 構成員数	構成員 総 数
正 会 員	北海道	0	1	1	2 4 0	2 4 0
	東 北	4	4	8	1 9	2 3
	関 東	8	7	1 5	1 1 8	1 2 6
	東 海	0	3	3	8 3	8 3
	北 陸	0	3	3	2 2 6	2 2 6
	関 西	4	3	7	6 7	7 1
	中 国	9	0	9	0	9
	四 国	0	0	0	0	0
	九 州	0	1	1	8	8
	計	2 5	2 2	4 7	7 6 1	7 8 6
賛 助 会 員		2 3		2 3	団体会員構成員数には、 複数加入の構成員を含 む。	
合 計		4 8	2 2	7 0		

Ⅱ 業務事項

1. 全国大会（定時総会）の開催

令和6年度の大会は、6月13日（木）、東京プリンスホテル（東京都港区）において開催され、協会会員・構成員等約200名が参加、総会では、大会スローガン、決議及び要望を採択した。表彰式では、総数18名の皆様が、栄誉を受けられた。

定時総会終了後、令和6年度協会表彰式及び特別講演（演題「日本経済の現状と展望」講師：森永 康平氏（経済アナリスト））を開催した。

2. 災害・公害の発生防止活動

(1) 労働災害の発生防止活動

労働災害防止の活動は、継続的に実施されることが重要であり、毎年度協会独自で、各支部、組合の自主的活動により、「労災保険収支改善推進事業」として積極的に実施している。令和6年度においても計画を策定し、半年毎にその活動状況を「労災収支改善計画推進状況報告」として取り纏め、機関誌上で公表した。

(2) 公害の発生防止活動

公害発生の防止対策の観点から、砂利の採取・洗浄に伴って発生する排水の処理及び洗浄・脱水後に得られる固形物の適正な処理を行うよう公害防止の意識を高めた。

3. 砂利採取業務主任者講習会の開催

砂利採取法上その設置が義務付けられている砂利採取業務主任者は、健全な砂利採取事業を営む上で、採取計画の策定、砂利採取に伴う災害防止に関する職務等重要な任務を帯びている。このため、当業界の将来を担う中堅幹部後継者となり得る砂利採取業務主任者の資格取得のための準備及び既資格取得者への法令、技術等の再教育を目的とした講習会を全国の砂利事業従事者を対象に全国各支部又は県部会単位で実施し、本部からは、講師の派遣などの支援を行った。

令和6年度は、全国7ヶ所で講習会が開催され参加者総数は145名であった。

なお、令和6年11月8日（金）に、各都道府県ごとに実施された砂利採取業務主任者試験は、受験者総数806人のうち合格者数406人、合格率50.4%であった。

令和 6 年度砂利採取業務主任者関係講習会日程表

支部名	開催日	開催場所	参加者数	備考
北海道	10 月 10 日（木） 10 時～17 時：法令 10 月 11 日（金） 9 時 30 分～17 時：技術	北海道立道民活動センター 「かでる 2. 7」 札幌市中央区北 2 条西 7 丁目	17 名	
関 東	9 月 25 日（水） 10 時～16 時 15 分	東京学院 千代田区三崎町 3-6-15	16 名	
	10 月 4 日（金） 10 時～16 時 15 分	木更津ワシントンホテル 木更津市大和 1-2-1	42 名	
東 海	9 月 20 日（金） 9 時 30 分～15 時 30 分	三重県建設産業会館 三重県津市桜橋 2-177-2	17 名	
北 陸 新潟県部会	9 月 26 日（木） 9 時 30 分～14 時 30 分	新潟テルサ 新潟市中央区鐘木 185-18	21 名	
北 陸 長野県部会	10 月 2 日（水） 9 時 30 分～16 時 30 分	長野県砂利砕石業会館 長野市若里 4-8-47	28 名	
北 陸 石川県部会	10 月 8 日（火） 13 時 30 分～16 時 30 分	手取骨材会館 石川県能美郡川北町壺ツ屋 194	4 名	
参加者計			145 名	

4. 品質管理

コンクリート試験方法 JIS の見直し

コンクリート試験方法に関する JIS の見直しのため、原案作成団体である公益社団法人コンクリート工学会の「コンクリート試験方法 JIS 原案作成委員会」の原案作成事業に協力した。

5. 不況対策（セーフティネット保証制度の活用）

中小企業信用保険法の特定業種（中小企業庁所管）の指定制度については、業界の経営状況を踏まえ、指定調査票による砂利生産動向の調査を実施している。調査が、業種指定基準を満たす結果となった場合には、同法に基づく業種指定（砂・砂利・玉石採取業）の申請を行った。令和 6 年度の指定状況は、次の通りである。

(セーフティ保証の特定業種指定)

令和6年4月1日から令和7年3月31日

6. 普及・啓発・広報活動

(1) 機関誌「砂利時報」の発刊

当協会の機関誌「砂利時報」(第696号～697号)を2回発刊し、会員はもとより関係行政機関、大学、関係団体等に頒布して広く情報提供を行った。

(2) 協会ホームページの掲載

公益法人のディスクロージャーの充実による業務運営の透明化及び適正化を図るため、「公益法人情報公開共同サイト」に、協会の概要及び活動等に関する主要な情報を公開した。

(3) 労働災害防止のための啓発活動

災害防止の活動は、日頃恒常的に実施することが重要であるため、6月を中心に各都道府県及び国の地方部局によって実施される立入検査、講習会等に対して、当協会の支部、県部会または組合単位で随時参加するなど積極的に協力した。

(4) 全国安全週間・全国労働衛生週間等の実施

厚生労働省では、産業界における自主的な労働災害防止活動を推進するとともに、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ることを目的として、毎年7月1日から7月7日までを全国安全週間、6月1日から6月30日までをその準備期間として災害防止活動を実施している。本年度は、「危険に気付くあなたの目 そして摘み取る危険の芽 みんなで築く職場の安全」をスローガンとして、全国一斉に積極的な活動が展開されたが、当協会においても、この趣旨に沿って、支部、県部会を通じて広報啓発に努めた。

さらに、厚生労働省及び中央労働災害防止協会が主唱して毎年10月1日から10月7日までを全国労働衛生週間、9月1日から9月30日までをその準備期間として労働衛生管理活動を実施している。本年度は、「推してます みんな笑顔の 健康職場」をスローガンとして、全国一斉に積極的な活動が展開されたが、当協会においても、この趣旨に沿って、支部、県部会を通じて広報啓発に努めた。

(5) 他業界、他団体との提携強化

(一社)日本砕石協会、石灰石鉱業協会、全国生コンクリート工業組合連合会、骨材資源工学会、(公社)日本コンクリート工学会等関連業界団体の事業に参画した。

7. 関係行政省庁等への要望等

(1) 総会決議事項の要望

令和6年度定時総会において採択された宣言、決議及び要望に基づいて、関係省庁に対し、要望書を提出し、本部役員他により説明を行った。

期 日 令和6年7月23日(火)

要望先 国土交通省、経済産業省、農林水産省、林野庁

なお、地方の関係行政機関及び都道府県関係部局に対しては各支部ごとに支部長他の責任により、同様の要望を行った。

(2) 国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課・水政課との意見交換会の開催

各テーマについて協会から現状と課題について説明し、国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課・水政課からの回答を踏まえて意見交換を実施した。

期 日 令和6年10月15日(水)

場 所 KKRホテル東京(東京都千代田区)

出席者 国土交通省 水管理・国土保全局 小島河川環境課長他5名

(一社)日本砂利協会 橋浦会長他役員7名

令和6年度 事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書は「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成していない。

令和7年6月

一般社団法人 日本砂利協会